

募集テーマ

データで描くウェルビーイング



地域の幸福度を 高めるためのまちづくり



第10回和歌山県 データ利活用 コンペティション

ご応募・お問い合わせ先
和歌山県データ利活用推進センター

和歌山県和歌山市東蔵前丁3番17南海和歌山市駅ビル5階
TEL 073-488-2430 / FAX 073-488-2432
E-mail e0203003@pref.wakayama.lg.jp

詳しい応募方法などは募集サイトにて！

和歌山県データ利活用コンペティション



募集期間

2026.

4.8

WED



10.8

TUE

表彰

大賞

(各部門1点)

20万円

データ利活用賞

(各部門1点) 5万円

政策アイデア賞

(各部門1点) 5万円

その他、本コンペティションの趣旨に賛同いただいた企業の皆様から、協賛企業賞が贈られます。

第10回 和歌山県データ利活用コンペティション募集要項

募集テーマ

データで描くウェルビーイング 地域の幸福度を高めるためのまちづくり

あなたのゆかりのある地域（都道府県単位や市区町村単位のほか、任意の地域設定も可）の現状、課題をデータに基づき、分析し、オリジナルの施策を提案してください。

具体例

- 運動促進のためのポイント付与アプリを活用した地域の健康寿命を伸ばす施策
- 誰もが利用しやすい地域の公共交通機関のあり方の提案
- 再生可能エネルギーの導入による、自立化したまちづくり
- 農産物の6次産業化で経済を活性化し、地域の新たな魅力を世界へ発信する施策
- デジタル地域通貨を活用した商店街全体のマーケティングを促進するための施策

募集区分

高校生部門 高等学校、高等専門学校1年から3年まで、専修学校高等課程、特別支援学校高等部の在学学生

大学生部門 大学、大学院、短期大学、高等専門学校4・5年、専修学校専門課程・一般課程の在学学生

※ 高校生部門に参加される場合は、必ず指導教員を1名付けてください。

※ 参加については、複数人でのグループ参加も可能です。また、学校等の垣根を越えた編成も可能とします。

応募要件

- ① 募集テーマに基づく提案であること
- ② 応募者のオリジナルな提案であり、第三者の著作権を侵害していないこと
- ③ 現状、課題及び提案についてデータに基づく分析を行い、エビデンス（客観的証拠）に基づいていること
- ④ 他のコンテスト等において受賞歴のある作品を内容の変更なく応募することは不可であること
- ⑤ 最終審査会に参加可能であること（高校生部門は指導教員も参加可能であること）

応募方法

募集期間中に、提出書類①及び②を応募フォームから提出してください。

募集期間 2026年4月8日（水）から10月8日（木）まで

提出書類 ①応募用紙 ②プレゼン資料

※ 応募フォームは、募集サイトからアクセスすることができます。

※ ①応募用紙の様式は、募集サイトからダウンロードしてください。

※ ②プレゼン資料は、任意の様式で構いませんが、ファイル形式はMicrosoft PowerPoint又はPDFで提出してください。（ファイルの容量は10MB未満とします。詳しくは募集要項を確認してください。）

※ 提出書類が不足していたり、ファイル形式が異なる場合は受付ができません。

募集サイト



審査の流れ

10月下旬
事前審査
(書面審査)



11月中旬
一次審査
(書面審査)



12月12日(土)
最終審査
(プレゼン審査)

■最終審査日時と会場（予定）

日時 2026年12月12日（土）10：00～18：00

会場 和歌山県データ利活用推進センター（和歌山市東蔵前丁3番17南海和歌山市駅ビル5階）